

つな が り だ よ り (令和3年4月1日) 第81号

<http://www.facebook.com/usuki.city.kyoudou> 臼杵市協働まちづくり(秘書・総合政策課)facebook ページ

<https://usuki-job.com/> 暮らしナビ から地域情報、うすき暮らしの魅力を発信しています。ぜひ、ご覧ください!!

日頃から臼杵とつながり、応援していただきありがとうございます。

暖かな日差しも増え、いよいよ春本番となりました。桜も今年は3月20日を待たず、例年になく早い開花となりました。

戦国大名 大友宗麟が戦国時代に築城した臼杵城跡の臼杵公園では約800本の桜の木々も3月最後の週末には満開を迎えました。海岸部に面するこの臼杵公園がメイン会場となる毎年恒例のさくら祭りは、コロナウィルスの感染拡大防止のため例年にくらべ規模は縮小するものの、開催をしています。夜は21時までライトアップ。

また、内陸部のとんちで有名な吉四六さんの里 吉四六ランドも桜の名所。約2000本が咲き誇り、イベントなどの交流行事は自粛となったものの、こちらも夜のライトアップは実施。静かな花見催し開催とはなりましたが、それはそれで落ち着いた雰囲気を楽しみ場ともなりました。

緊急事態宣言が解除されたものの都市部などでは感染者の多い状況が続いています。ついには、3府県でまん延防止措置が初の適用となっております。医療提供体制のひっ迫が懸念されているようで、なんとかワクチン接種の効果も期待したいところです。

感染再拡大への危険性など、まだまだ社会活動、経済活動の本格化の見通しが立たない中ではありますが、このような状況の中での、新しい生活様式による暮らし、働き方、交流のあり方が求められています。臼杵市では今後、新たな取組みとして、臼杵市内の宿泊施設に滞在し、臼杵とつながり、魅力の発信等に協力いただける「ワーケーション」(観光地や地方で、普段の職場とは異なる場所で「働きながら休暇取得を行う」)実践者に対する支援事業の実施を計画しています。具体的な支援内容が決まりましたら会員の皆さまにもお知らせいたします。

新年度を迎え、新たな環境での生活やお仕事が始まった方も多いと思います。不安や緊張などストレスもつきものですが、焦らず気負わず、心身ともに健やかに過ごしていただけること祈念申し上げます。

さくらの風景

臼杵城跡 (臼杵公園)



吉四六ランド。



～ 食文化創造都市 臼杵をめざします ～

海あり、山ありの自然環境に恵まれた臼杵市では、土づくりからこだわった“有機農業”、国内有数の漁場、豊後水道の“地魚”、特産のカボスなど、食資源が豊富です。加えて、質・量ともに西日本随一を誇る味噌・醤油や日本酒・焼酎などの伝統的な“発酵・醸造文化”が集積し、質素儉約なごりの郷土料理、本膳料理や禅料理、冬の味覚を代表するふぐ料理など特徴的な“料理文化”があります。

このような臼杵の「食文化」をさらに発信、魅力を高めることをめざし、※『ユネスコ創造都市ネットワーク』へ、**食の分野で加盟認定へチャレンジ！！**する取組を進めております。この1月、4期目を迎えた中野市長の柱となる取組としてスタートしました。

食育や地産地消をさらに広げ、食に対して意識の高いまちとなり、経済面では新たな食に関わる産業の更なる発展や新しいものづくり、そして世界の都市との交流による新たな事業展開へ。

コロナ禍の状況の中、これからの将来に向け、世界に認められる「夢」を持って取り組んでいきます。

4月からは、新たに食文化創造都市推進室を設け体制も強化します。

会員の皆さまにも、より臼杵の食の魅力のお届けし、ぜひ味わっていただけますよう取組んでまいります。



豊かな食の資源と文化



特設ホームページも開設しました

※ユネスコの「食文化創造都市」

創造的な産業の成長や文化の多様性保護を目的に、ユネスコは2004年に文学や音楽など7分野で「創造都市ネットワーク」を創設。食文化では鶴岡市を含む世界36都市が登録されている

『うすき美食道』(食のPR動画)公開中です！！

早速、食文化に関するプロジェクトを始動しました。第一弾として、特設HPやPR動画を作成しました。今後、より臼杵の食をブランド化し、多彩な臼杵の食文化を継承・創造していきたいと考えています。

臼杵には、様々な食文化があります。PR動画では、臼杵の8つの食にまつわるエピソードを、後世に継承する“8つの食の道”として5分弱の映像とナレーションにて紹介しています。

江戸時代に藩の財政難から生まれた郷土料理。住職が修行で体得した料理を振る舞う精進料理。新鮮すぎて薄く引けない厚いふぐ刺し などなど… 実際に調理や仕込みに携わる職人の方々にも登場いただきながら紹介しております。

[うすき美食道](#) [検索](#) [YouTubeでご覧下さい](#)

暮らしや伝統を大切にする臼杵市。「食」についても、「うすきの美食の道」として、過去、現在、未来へと続いていくことをめざしています。



動画の中の画像です



三浦按針“ショートフィルム”を製作しています。



1600年、オランダ商船イギリス人按針漂着の地である臼杵。

この歴史的な出来事を後世に伝えようと立上がっている実行委員会では按針没後 400年・日蘭交流 420周年記念の取組の一つとして、ショートフィルムを作成しています。フィルムムービーは波乱に満ちた航海や按針の人生とコロナ禍の現在を重ね、400年のときを越えて現在の若者たちへメッセージするという構成。

制作を手掛けるのは、一昨年、大友宗麟の舞台演出を行った地域おこし協力隊の梶原涼生さん。歴史的な人物や出来事を時空を超えて現在の時代の課題と絡ませ問題提起や人にとって大事なことを気付かせる作品を手掛ける梶原さん、今回もショートフィルムながら按針を通じ、感動を味わえること間違いなしです。

制作した動画は今後、YouTubeなどのウェブにて公開予定です。ぜひお楽しみに！！



撮影の舞台
“黒島”(臼杵市佐志生)